



春日市地域活動指導員だより NO.36

平成18年5月22日

春日市教育委員会 社会教育課

575-4121 fax593-7380

# 18年度 地域子ども教室 が取り組まれます！



## 気球乗船体験

天気予報では『雨』だったはずの5月14日(日)、会場となった須玖小学校は朝からお日様が顔を出し、絶好の“気球日和<sup>びより</sup>!!”になりました。

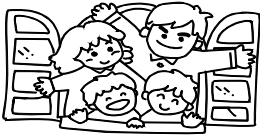
この日は、朝8時からと早朝にもかかわらず、『大空から見よう！須玖のまち～気球乗船体験～』に大人から子どもまで約60人が校庭に集まりました。

15～16mまで上がった気球の上で、乗船されたみなさんは何を見たのでしょうか・・・！？青ざめて降りてくる大人の方に比べ、子どもたちは大はしゃぎでした。

予想外の強風のため、10時までの予定が9時には終了(T\_T)となりましたが、バーナー体験が行われ、間近で見る炎と音に、みなさん驚くやら感動するやらで、大盛り上がりでした。



\* 『らいん』は、春日市地域子ども教室情報ステーションのホームページ⇒  
<http://www.u-zak.net/kasuga/seishonen> に載せています。自由に書き込める掲示板もありますので、  
ご意見、ご感想など、どしどしお寄せください！



# 須玖小学校区

## すぐっ子広場 ~ドルフィンズ~

えっと、ここにボール  
がきたら、バットを...



滑り込み。。セーフ〇



【足v s送球】どっちが速い!?



Nice Catch!



野球好き少年の集まり“ドルフィンズ”。この日は、お天気良好！4月は雨でお休みだったため、久しぶりの練習に中学生OBも参加して、みんな張りきって練習していましたよ！今回は、低学年の練習に注目してみました

## きらい春日の人

たなか  
田中

そのだ  
園田

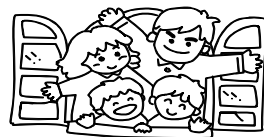
しょうこ  
祥子さん(右)

なおこ  
直子さん(左)



若葉台西公民館の「遊びの市場」に2人のお姉さんボランティアが参加していました。2人とも福岡女学院大学の3年生。ボランティア活動に積極的で、春日市のボランティアセンターにも登録しており、春日小学校の放課後児童クラブでも活躍中です。この日は雨のため、子ども達と一緒に紙粘土遊びをしていました。子どもたちも、お姉さんたちが相手をしてくれると、とても嬉しそうでしたよ。

# 春日東小学校区



## 若葉台西公民館



この日(5月13日)一番にやって来たのは元気な男の子とお母さんの親子でした。先月も親子で来られたということで、毎月第2土曜日の遊びの市場を心待ちにしてくれているようです。

その後に、「約束どおり来たよー!」という挨拶とともに、元気な女の子が2人やって来ました。若葉台西地区では4月から当番制で、登校中の子どもたちの見守りや交通安全指導をしており、遊びの市場のおじちゃんたちが安全指導に立ってくれています。それで「おじちゃん、今度来るね!」という約束が出来ていたそうです。

この日はあいにくの雨で、外遊びは出来ませんでした。ボランティアのお姉さんと一緒に、色とりどりの紙粘土で思い思いの作品をつくり出す子どもたちの顔は輝いていました。

## 千歳町公民館



もも君、  
どうなるの  
かなあ・・・



どうか、が正  
解であります  
ように。

千歳町公民館では、本年度も毎月第2・第4土曜日に地域子ども教室が行われます。5月の第2土曜日は子ども会の1年生の歓迎会が行われました。

はっぴを着た6年生リーダーの進行で、新1年生の紹介と、メダルのプレゼント。民生委員さんによる「紙芝居」の読み聞かせや「イントロクイズ」、「×ゲーム」などでみんな大盛り上がり。

次回第4土曜日は、消防署見学が予定されています。楽しみです。



## 安全な活動のために その2

### 事故発生時の対応

子どもたちの健康に関する危機管理は、傷害の防止および疾病の予防から、傷害や急病の発生時の対応まで広い分野に及びます。今回は発生時の対処法について掲載します。

#### 対応はすばやく

- ・ 傷害が発生したときは、速やかに応急手当を実施し、指導者に連絡をとりましょう。
- ・ 指導者は止血法、心配蘇生法などの応急処置の知識を身に付けておきましょう。
- ・ 事故発生時に受診ができる近くの医療機関名、診療科目、治療時間帯、電話番号、休日担当医等を事前に確認しておきましょう。
- ・ けがの状態や程度により、119番通報し救急車を要請しますが、その際、場所、目印、連絡先、通報者名、事故の状況、負傷の状況や人数等を落ち着いて連絡しましょう。
- ・ 事故発生時の状況を正確に記録して実施機関に報告し、事故記録簿を整理しましょう。

#### 子どもへの指導

- ・ 事故発生時には、大声で助けを呼び、指導者に連絡するようにしましょう。
- ・ 傷害者を一人にすることがないようにしましょう。
- ・ すり傷、やけど、熱中症、捻挫、出血などの手当てや、心配蘇生法などについて、できれば実技を交えながら子どもの理解度に応じて指導していく事も大切です。